

# みのるダイヤフラム噴霧機

## FP-1010

### 取扱説明書

このたびは、「みのるダイヤフラム噴霧機」をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。



- ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管し、わからないときは再読してください。



# 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 注意事項は、誤った取扱いをすると生じる危害や損害の程度を「▲警告」「▲注意」の2つに区分し説明しています。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う恐れ及び物的損害のみの発生が想定される内容です。

## ▲ 警告

<b>作業前</b>	農薬以外の薬剤は、使用しないでください。 本体やパッキンの劣化を起こし思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。
	使用する農薬の注意事項・被曝したときの処置・使用後の廃棄方法等をよくお読み のうえ、正しくお使いください。 また、他の容器（清涼飲料水の容器等）への移し替えは、絶対にしないでください。
	作業する前に、必要な点検・注油は必ず行ってください。 ①ホースの接続部はしっかり締まっているか。 ②ホースに破れや穴はないか。 ③薬液タンクの蓋はしっかり締まっているか。 等の点検を忘れないでください。 点検をおこたると、農薬が漏れて思わぬ事故につながります。
	指定以外のアタッチメントの取付や改造は、絶対にしないでください。 故障の原因になるばかりでなく、思わぬ事故の原因になります。
	農薬の調整または作業をする時は、被曝防止のため必ず防護衣、ゴム手袋、農 薬用マスク、保護メガネ、ゴム長靴等を着用してください。
<b>作業中</b>	作業を開始する時は、周囲の安全を確認してください。 作業中は、子供その他作業に関係ない人が近づかないように配慮してください。
	風向き等に注意して、農薬を浴びることのないように作業してください。 また、目的物以外のものにかからないよう、周囲の状況に十分注意してください。

## 安全上のご注意



### 警告

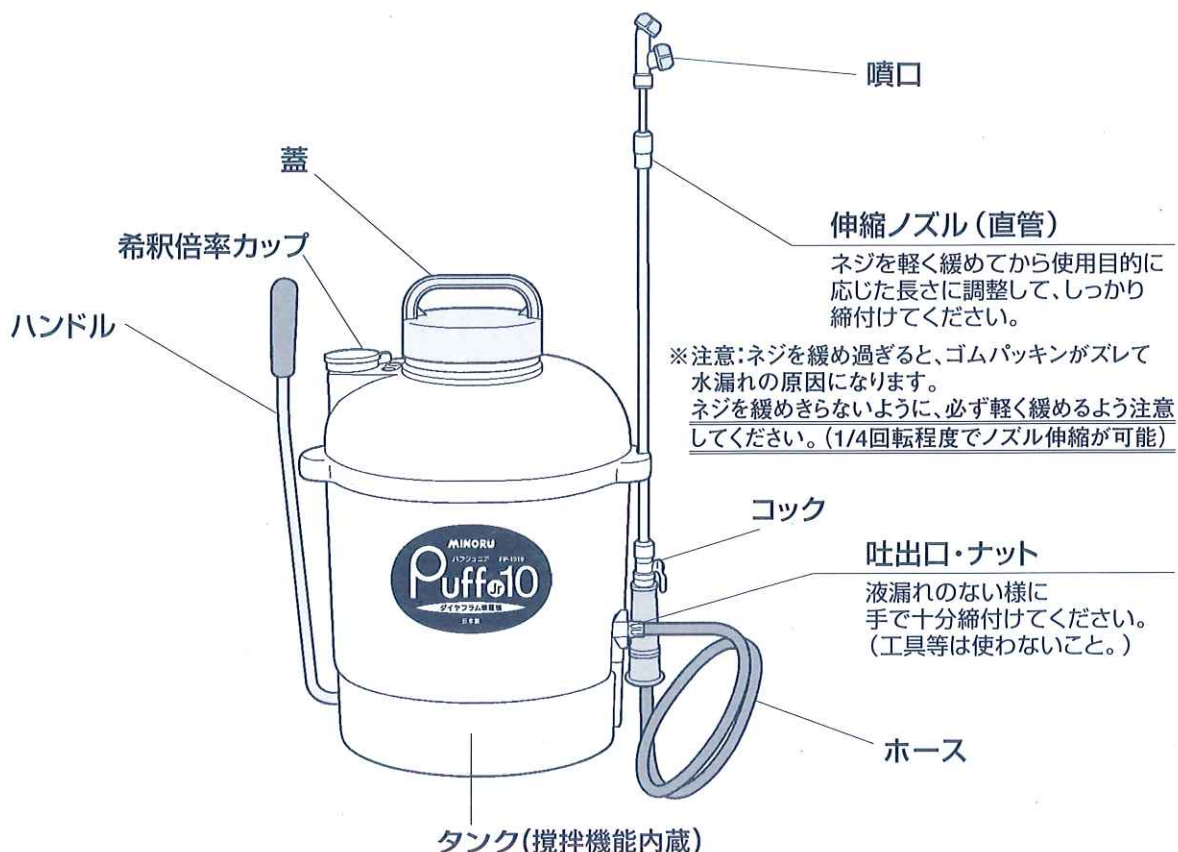
作業後	<p>作業後は顔・手足等皮膚の露出部を石鹼でよく洗い、うがいをしてください。 また、作業途中や作業後は農薬が付着した手で口や目に触れないでください。</p>
	<p>タンク内に農薬が入ったまま保管しないでください。 使用後は、タンクの圧力を抜いてからよく洗浄し、子供の手の届かない場所であ って、かつ直射日光のあたらない場所に保管してください。 本機の故障の原因になるばかりでなく、思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。</p>
	<p>使い残しの農薬や本機の洗浄水は、用水や河川等へ流れ込むことのないよう適正 に処理してください。 農薬を不注意に廃棄したり、不用になった農薬を放置したりすると思わぬ事故を引 き起こす恐れがあります。</p>
	<p>農薬の空容器の処理は、害の無いように処理してください。</p>
	<p>農薬の保管管理は、安全な場所に鍵をかけて保管する等十分注意してください。</p>




### 注意

<p>飲酒時、過労ぎみ、病気や妊娠している時は、作業をしないでください。 このような時に作業を行うと、誤操作などで思わぬ事故を引き起こします。 作業する時は、必ず心身とも健康な状態で行ってください。</p>
<p>人に本機を貸す時は、取扱方法をよく説明し、使用前にこの取扱説明書をよく読むよう に指導してください。 借りた人が本機を誤った使い方をして、思わぬけがなどをすることがあります。</p>
<p>炎天下で長時間作業しないでください。 作業は、風の強くない、朝夕の涼しい時間を選んでください。</p>

# 各部の名前と扱い方

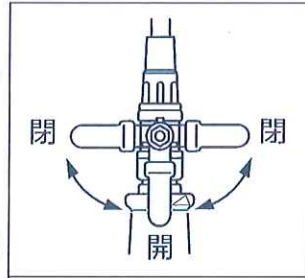


## 故障になりますから必ずお守りください。

<p>濾過器は外さない。 (噴口がつまります)</p>	<p>下記の薬剤は絶対に 使用しない。</p>	<p>タンク内に薬液が入 ったまま保管しない。 (タンクが膨潤します)</p>
 <p>濾過器</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハエ・蚊などに用いる殺虫剤</li> <li>● 下水・トイレなどに用いる消毒剤</li> <li>● 防疫用薬剤</li> <li>● 畜産用薬剤</li> </ul>	<p>使用後は、残った薬液を必ず排出して、水洗いを十分行います。</p> <p>※ゴーゴーサン、トレファノサイド等の土壌処理剤は特に使用後すぐに水洗いしてください。</p>

# ご使用方法とお手入れのしかた

**1** コックを閉にし、タンクに薬液を入れます。



**2** ハンドルを10回程度上下して加圧します。



**3** コックを開にすると噴霧が始まります。噴霧状態を見ながらハンドルを上下してください。

**4** 作業が終了したら、残った薬液は、安全な場所に取り出してください。

**5** 水洗いを十分行います。

※コックを開き、ハンドルを数回上下してダイヤフラム内も洗浄してください。

水洗い後は乾かして日陰に保管してください。



## 希釈倍率カップの使い方

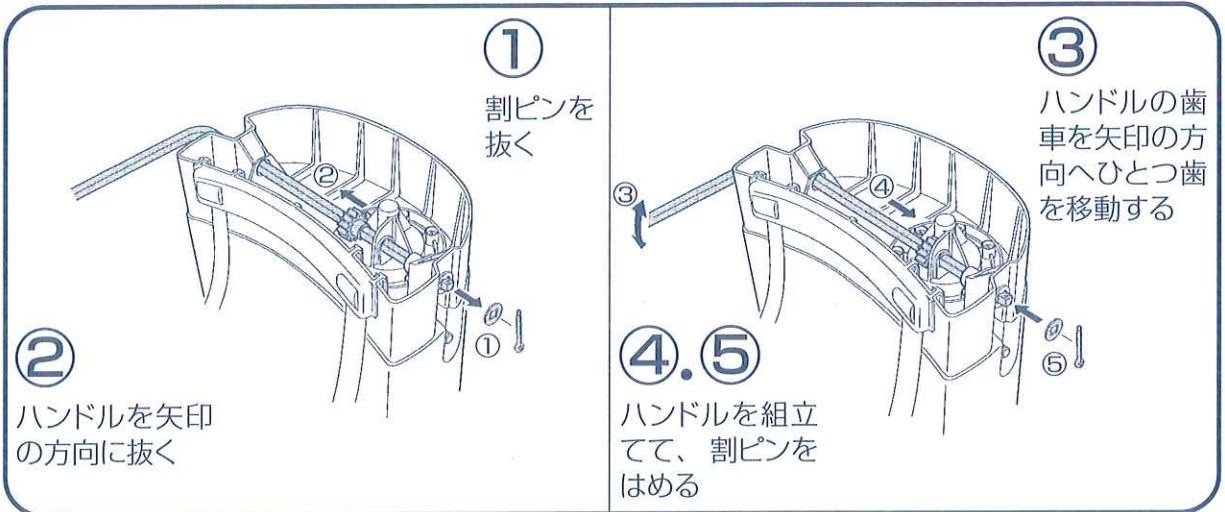
- 1 希釈倍率カップのレバーを「閉」にします。散布する希釈倍（濃度）の目盛まで農薬（乳剤他）を入れます。
    - 目盛はタンク定格容量での500倍液、1000倍液を表示しています。
  - 2 カップのレバーを「開」にすると農薬がタンク内に投入されます。
    - 散布時は必ずレバーを「閉」にしておいてください。
- ※使用後はカップ内面を水洗いするか、ぬれぞうきんで拭いてください。



# 背負バンド・ハンドルの調節

1 背負バンドを体に合った長さに調節してください。

2 ハンドルの調節は下図の要領で行います。

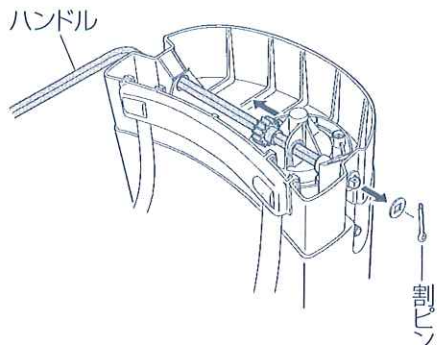


## 故障かな?と思ったときは...

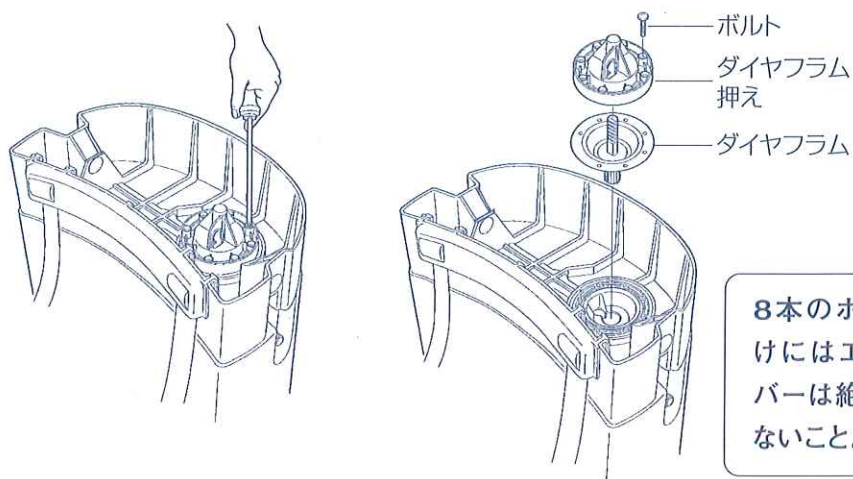
症状	原因	直し方	注意事項
圧力が上がらない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タンクの膨潤によりダイヤフラム取付座のOリングから漏れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タンクを交換する。</li> <li>● タンクの膨潤が軽微な場合は、太いOリング(ORV85)に交換する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハエ・蚊などに用いる殺虫剤、下水・トイレに用いる殺虫剤、防疫用薬剤、畜産用薬剤は使用しない。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吸入バルブ・吐出バルブにゴミ等が詰まり動きが悪い。</li> <li>● 分解掃除をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 濾過器を必ず使用すること。</li> </ul>
液漏れする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイヤフラム押えの締付不足。</li> <li>● ラック取付ボルトの締付不足。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネジを増し締めする。(エアードライバーは絶対に使用しないこと。)</li> <li>● ネジを増し締めする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8本のボルトを平均に締める。</li> </ul>

# 分解掃除と修理のしかた

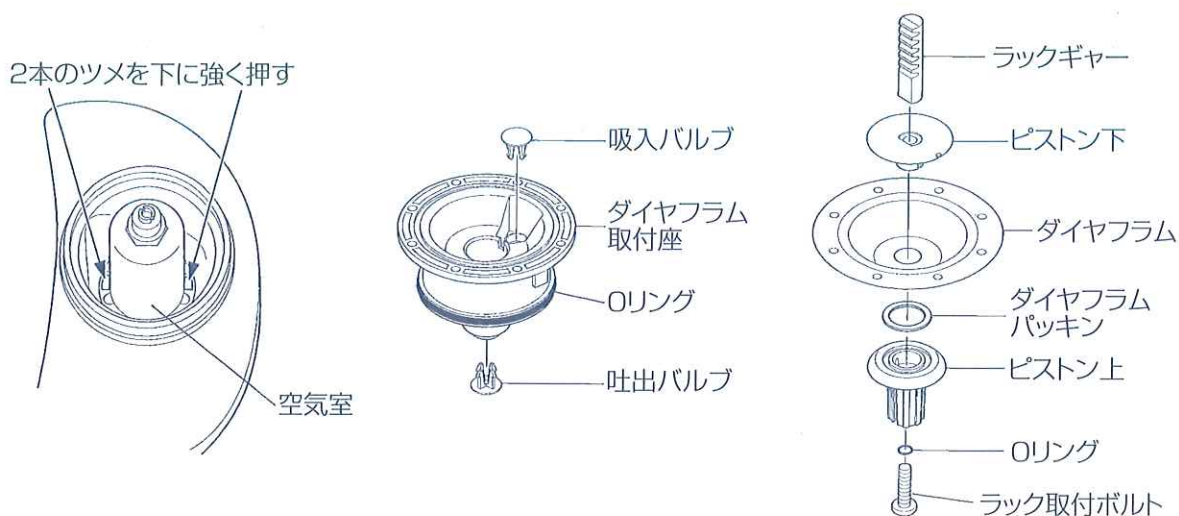
1 割ピンを抜きハンドルを外す。



2 8本のボルトを外し、ダイヤフラム押え、ダイヤフラムを外す。



3 空気室外側の2本のツメをドライバー等で下に強く押し、ダイヤフラム取付座を外す。



# 保 管

使用後は、残った薬液を必ず排出して、水洗いを十分行い乾燥させ、湿気の少ない直射日光の当たらないところに保管してください。

- タンク内に薬液が残ったまま保管しないでください。
- 直射日光の当る場所に長時間放置しないでください。

# 仕 様

名 称	名称	マイノるダイヤフラム噴霧機
形 式	形式	FP-1010
愛 称	名称	Puff,Jr(パフジュニア)
寸法(巾×奥行×高さ)		380×200×480mm
重 量		3.3kg
タンク容量		10L
噴 口		縦型2頭口
圧 力		0.3~0.4MPa(3~4kgf/cm <sup>2</sup> )

## 保証規定

1. 保証期間内（お買上げ日より1ヶ年）に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。  
(イ) 取扱説明書の注意事項を守らなかった場合  
(ロ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ハ) お買上げ後輸送・移動・落下等による故障及び損傷  
(ニ) ご購入時に「お買上げ日」「販売店名」が未記入、あるいは字句を書き換えられた場合

## 保証書

※本書は再発行しませんので大切に保存してください。

保証期間	1ヶ年
お買上げ日	_____年 _____月 _____日
お 客 様	ご住所 〒 _____ TEL _____ ご芳名 _____ 様
販売店	住 所 _____ 店 名 _____ 印 TEL _____



## マイノる産業株式会社

本社工場 〒709-0892 岡山県赤磐市下市447 TEL (086) 955-1123 (代) FAX (086) 955-5520  
東京支店 〒337-0042 埼玉県さいたま市見沼区南中野210 TEL (048) 683-9451 (代) FAX (048) 683-9452  
長野支店 〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野582-4 TEL (026) 257-6530 (代) FAX (026) 257-6531  
徳島営業所 〒771-1151 徳島県徳島市応神町古川字東197 TEL (088) 641-2311 (代) FAX (088) 641-2324  
九州支店 〒818-0066 福岡県筑紫野市大字永岡1020-1 TEL (092) 921-6006 (代) FAX (092) 921-6008  
ホームページ <https://www.minoru-sangyo.co.jp>